## 報道発表資料



# 北陸新幹線 加賀温泉駅 駅舎の建築工事が完了! ~ 駅舎の建築工事を終え、設備工事が終盤へ ~

鉄道・運輸機構(JRTT)は、北陸新幹線 加賀温泉駅において、令和2年10月より本格的な駅舎の建築工事を進めてまいりましたが、今月で完了いたしましたのでお知らせします。

鉄道・運輸機構(JRTT)は、加賀市からいただいたデザインコンセプト「加賀の自然と歴史、文化を見せる駅」をもとに、温泉郷の風情と城下町の歴史を感じさせる駅を目指して加賀温泉駅舎の建築工事を進めてまいりましたが、このたび最後の工程である内装工事を終え、駅舎の建築工事が完了いたしました。

引き続き、設備(電気・機械)工事を進めてまいりますので、工事期間中、JR加賀温泉駅周辺を ご利用の皆様にはご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたしま す。



駅舎外観写真(令和4年9月現在)

<本件に関するお問い合わせ先> 北陸新幹線建設局 渉外部 TEL 0761-58-0067

### デザインコンセプト

# 「加賀の自然と歴史、文化を見せる駅」



## デザインイメージ 温泉郷の風情と城下町の歴史を 感じさせる駅

温泉郷や城下町に見られる 伝統的な和の様式をモチーフとし、 風情と歴史を感じさせるデザイン



加賀特有の赤瓦を待合室に採用し、柱には県産木材を使用することで、加賀温泉らしさを演出します。また、山中漆器の挽きのイメージを壁上部に施したデザインとしています



外観の格子のイメージを取り入れること、待合室などの庇を 木調とすることで、加賀温泉郷の落ち着きとくつろぎを感じ られる空間としています

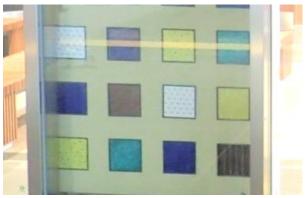
#### <加賀温泉駅内装の様子>







県産木材(スギ)を用いた天井(コンコース階待合室内)



コンコース階待合室の上部に用いた赤瓦(左)と入口の九谷焼タイル(右)



ホーム上の可動柵



ホーム階



ホーム階待合室



ホーム上の駅名標

#### 北陸新幹線 加賀温泉駅新築 工事概要

- I. 工事件名 北陸新幹線 加賀温泉駅新築
- 2. 工事場所 石川県加賀市作見町地内(JR西日本 加賀温泉駅隣接地)
- 3. 工事内容 加賀温泉駅

駅 本 屋\*\* 鉄骨造平家建 約2,300㎡ ※1:コンコース、駅務室、待合室など、旅客・駅務施設を指す

旅客上家※2 鉄骨造平家建 約9,900㎡ ※2:ホーム上に掛かっている屋根・外壁を指す

- 4. 施工者大林·名工·宫地北陸新幹線、加賀温泉駅新築特定建設工事共同企業体
- 5. 駅 諸 元 ホーム形式:相対式2面4線

ホーム延長:312m、駅舎の高さ:約23m、駅舎の幅:約32.5m